

青森県内のスリップ事故について（令和3年12月～令和4年3月）

交 通 部
交 通 企 画 課

令和3年12月から令和4年3月までの間に青森県内でスリップ事故として集計された交通人身事故は

- 朝の出勤時間帯（午前7時～8時台）に多発（24.0%）
- 「追突」事故が最も多い（61.3%）

などの特徴がありました。

冬道を運転する際は

- 1 夏場に比べて、**スピードを減速**しゆっくり走る
- 2 路面乾燥時に比べて、**2倍以上の車間距離**を確保する
- 3 いつもより**早めに出発**して心にゆとりを持つ
- 4 急ブレーキや急ハンドルなど、**急のつく動作**を控える

ことを心がけましょう。



1 スリップ事故発生状況

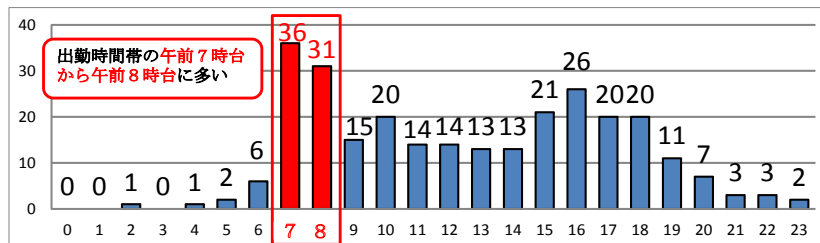
	R2		R3		合計	R3		R4		合計	増減数
	12月	1月	2月	3月		12月	1月	2月	3月		
発生件数	272	215	212	184	883	293	225	187	158	863	-20
うちスリップあり	42	72	78	20	212	59	114	75	31	279	67
死者数	3	2	0	1	6	3	2	2	7	14	8
うちスリップあり	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0
負傷者数	316	259	255	220	1050	350	284	218	181	1033	-17
うちスリップあり	50	86	95	24	255	77	148	96	36	357	102

2 時間帯別スリップ事故発生件数（R3. 12月～R4. 3月）

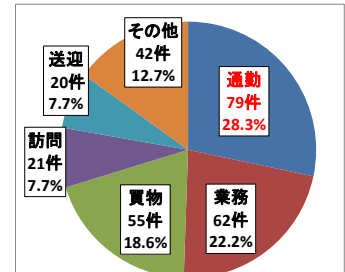
スリップ事故を時間帯別にみると、出勤時間帯となる午前7時台から午前8時台の発生が多く、出勤時間帯に発生した事故は、全スリップ事故279件のうち67件（24.0%）を占める。

また、通行目的別では通勤が最も多い。

～発生時間帯別事故発生件数～



～通行目的別事故発生状況～

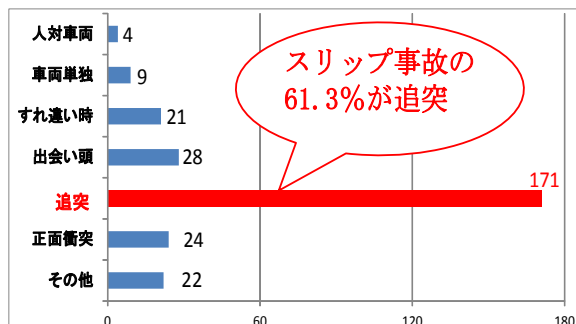


3 事故類型別スリップ事故発生件数（R3. 12月～R4. 3月）

スリップ事故を事故類型別にみると、「追突」が最も多く、279件中171件（61.3%）を占め、次いで「出会い頭」が28件（10.0%）発生している。

また、「追突」を違反別にみると「ブレーキ操作不適」が最も多く、171件中90件（52.6%）を占め、次いで「安全速度」が41件（24.0%）発生している。

～事故類型別事故発生件数～



スリップによる
追突事故のうち

～スリップによる追突事故～

